

暮らしの情報箱



このページは、みなさんの生活に必要な情報をお知らせするコーナーです。

入札参加資格審査 申請書の提出

暮らし

平成17・18年度の市が発注する工
事・物品の購入・その他の契約に係
る入札に参加を希望する方は、次の
とおり資格審査申請書を提出して
ください。

提出先

● 財政課契約管財係
土木・建築・電気・管・舗装・そ

の他工事及び設計・地質調査・測
量関係。
● 会計課会計係
印刷物の製造・物品の購入・物品
の賃貸借・その他。

提出期限 2月28日(月)まで

問い合わせ先 財政課契約管財係
☎内線366番 会計課会計係☎内線236
番まで ホームページアドレス
<http://www.ohotoku26.or.jp/mohdetsu>

アパートなどの退去時の現状回復を めぐるトラブルを避けるために

入居者がアパート(借家)などを退
去する際、本来は入居者に返還され
るべき敷金が入居者の負担でない分
まで「現状回復」費用とされたり、
高額な修繕費が請求されるといった
トラブルが発生しています。
「現状回復」とは、入居時の状態に
完全に戻すことではありません。
国土交通省のガイドラインによると
借主の不注意などにより破損や汚れ
を生じさせた場合は借主の負担です
が経年劣化などであれば借主は特に
修繕をしなくてもよいとされています。

問い合わせ先 道庁建築指導課☎
(代)011(231)4111番内線
291463)各支庁建設指導課まで

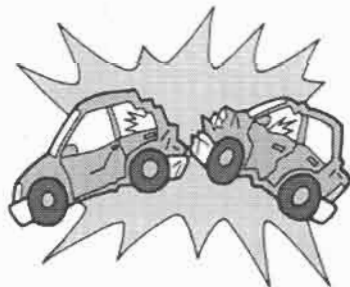


交通安全メモ

環境生活課交通防犯係
☎内線243番

道路交通法一部改正について

運転中に携帯電話を手に持って通話の為に使用したり、液晶画面を注視したりすると、罰則の対象となります。またこれにより、交通の危険を生じさせた場合は、従来通りの罰則が適応されます。



平成16年紋別市内 交通事故発生状況(12月末現在)

	発生件数	前年比
人身事故	93件	-42件
物損事故	695件	18件
死者	2件	1件
傷者	109件	-52件

シートベルト装着率

	平成16年12月	平成15年12月
運転席	95.4%	91.0%
助手席	96.4%	89.2%
合計	95.5%	90.7%

市役所・文化会館

代表 ☎42111

渚滑出張所(渚滑市民センター)	☎32919
上渚滑支所(上渚滑町民センター)	☎52211
紋別消防署	☎42845
消防署上渚滑派出所	☎52517
保健センター	☎43355
安養園(事務室)	☎45142
養護老人ホーム	☎45141
特別養護老人ホーム	☎44700
安養園デイサービスセンター	☎39000
さいわいデイサービスセンター	☎74500
緑高齢者ふれあいセンター	☎46644
落石高齢者ふれあいセンター	☎43141
上渚滑高齢者ふれあいセンター	☎52209
渚滑高齢者ふれあいセンター	☎37550
総合在宅ケアセンター	☎31232
スポーツセンター	☎47016
そよかせほーる	☎35855
市民会館(中央公民館)	☎42416
博物館	☎34236
図書館	☎42261
健康プールステア	☎39400
オホーツクタワー	☎31100
ガリンコ号	☎48000
流水科学センター	☎35400
食品加工センター	☎37551
消費者センター	☎47779
社会福祉協議会	☎32350
観光協会	☎43900



木造住宅の耐震診断

自宅の耐震性能の理解や耐震知識の習得を進め、耐震性の高い住宅改修に向け、より専門的な診断を行う際の参考になるように国土交通省住宅局監修の「誰でもできるわが家の耐震診断」を無料で配布しています。

問い合わせ先 市役所建築住宅課
指導係 ☎内線357番まで

落氷雪による事故の防止

建物等からの落氷雪による死傷者は毎年各地で発生していますので、次の点に十分注意して、点検をお願いします。

- 隣地、道路に屋根からの雪、氷、つららが落ちて事故が起きないように、雪止め等を設置する。
- 雪止めを設置していても強度不足や、針金の錆つき等による劣化で切れ落ちることもあるので点検してください。
- 屋根の雪、氷、つららは気温がマイナス3度からプラス3度位になったときに落ちやすい状態となるため、早めに落とすようにし、落すときは歩行者や遊んでいる子供などに十分注意してください。
- 屋根から大量の雪が落ちた時は、直ちに事故がないか確かめ、道路歩行者の通行の支障にならないよう早めに処理してください。

募 集

保育士を募集します

- 建物軒下を通行するときには、落氷雪に十分注意してください。
- 軒下や道路では、子供を遊ばせないよう注意してください。
- 建物の壁、窓枠、突出看板等からの落氷雪は少量でも危険なため、付着した雪や氷を除去を行ってください。
- 交通事故・交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の積雪を道路に出さないようにする。

小向保育園(へき地保育所)では、4月1日から働いていただく保育士を募集しています。希望する方は、小向保育園 古屋まで申込みください。

募集職種 保育士

採用時期 4月1日から

応募人数 1名

応募資格

60歳までの方で、心身共に健康で、保育士資格を有する者

応募書類

①履歴書(写真貼付)

②健康診断書(園指定のもの)

③保育士登録後の保育士証(手続中の方は保育士登録申請書の写)

勤務条件

月額賃金

6千310円(特殊勤務手当月額2千700円加算)

国民年金

市民課国民年金係
☎内線230・228番

今月は国民年金保険料の納期限です

2月は国民年金保険料1月分の納付期限です。

1号被保険者の加入手続きをした方は、「国民年金保険料納付案内書」が社会保険庁から送られてくるので、毎月の保険料を翌月の末日まで納めてください。

「忙しくて保険料を納めに行く時間がない」、「ついうっかり」と毎月納めにいく手間や納め忘れをなくすためにも、安心・便利・確実な口座振替を利用ください。

手続きは、手元に届いた納付書、預金通帳、通帳届出印を持参の上最寄の金融機関、郵便局で申し込みください。口座振替の開始は、申し込みの1~2カ月後となります。

また、近くのコンビニエンスストアから納付することができます。

納付書の裏面をご確認の上、利用ください。



年金制度がわかります

17年4月から、年金法が一部改正されることとなります。

◆3号被保険者に対する納付特例制度

厚生年金など2号被保険者に扶養されている配偶者(3号被保険者)が届出を忘れていて、保険料の未納期間がある人は現行2年までさかのぼれますが、それ以外の未届け期間についてもさかのぼって届出を認める特例が実施されます。

◆60歳から64歳まで働きながら年金をもらっている人

いままでは、年金額の2割が一律支給停止でしたが、今回の改正で老齢厚生年金と給与(ボーナス含)を合わせて28万円を超えた場合、超えた分の1/2が支給停止となります。

厚生年金・国民年金に関する相談には、「年金相談センター」☎0157(62)1165番を利用ください。

ステア情報

問い合わせ先 オホーツク健康プール「ステア」指導係
 ☎③9400番 メールアドレス stair@ohotuku26.or.jp
 ステアホームページ: <http://www.ohotuku26.or.jp/morbetu/stair/>

『ポイント月間』始まりました 1/12～3/27

冬場の利用に感謝の意を込め、ポイント月間を開始します。期間中ステアを利用する皆様へ「ポイントカード」を渡し、ステアを1回利用する毎に「スタンプ1個」押します。ポイントが5個貯まったら抽選箱へ入れ、後は抽選日を待つだけ!! たくさんプールへ来て、たくさんポイントを貯めたら当選する確率が高くなりますよ!!

景品一覽

スポーツギフト券、旅行券、すし券
 お米券、CDギフト券、おもちゃ券
 図書券、お食事券、マイカルシネマ鑑賞券 他

初心者のための「プレ水泳講座」(定員あり)

水泳の「基礎中の基礎」を身に付けるため「初心者プレ水泳講座」を、毎月第2・第4土曜日に実施しています。

「スクールに入りたいけど…ついていく自信がない…」、「昔川や海で溺れた経験があって少し水が怖い!!」と思っている方…この講座は「無料」で実施していますので気軽に参加ください。

日時 12日(土)・26日(土) 15時～

2月のフィットネス講座

一年で一番寒い季節となりましたが、どなたでも簡単に出来る講座を用意しました。体を動かし、体を芯から温めましょう!!

「アクアビクス」

開催日: 1日(火)・8日(火)・15日(火)・22日(火)
 14時～

テーマ: ストレス解消アクア

「ストレッチ」

開催日: 4日(金)・18日(金)・25日(金)
 13時30分～

テーマ: 伸び伸び体操

「ウォーキング」

開催日: 4日(金)・18日(金)・25日(金)
 19時～

テーマ: 腰痛予防のウォーキング

今月の特別営業日

11日(建国記念日・特別営業)、12日(特別営業)
 営業時間は10時から17時30分(遊泳時間は17時まで)

今月の休館日 7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)

博物館2月の主要事業等の案内

問い合わせ先
 博物館業務係 ☎③4236番

事業名	期間(日・時)	会場	備考
氷灯りの街 2005 協賛「灯り展」	開催中4日(金)まで 9時30分～17時	市民ギャラリー	江戸、明治、大正、昭和の歴史を「灯り」とおして振り返る
番屋講座	5日(土) 13時30分～15時	展示室内番屋	とんち・よもやま話 「江差の繁次郎」 紙飛行機とぼし大会
第4回「オホーツク流水讃歌 村瀬真治展」	5日(土)～3月6日(日) 9時30分～17時 ※初日のみ13時から開催	市民ギャラリー	博物館の収蔵資料の中から特に色彩豊かな作品を約20点展示

※郷土学習室・市民ギャラリー・市民ホール・工芸室・窯室の使用にあたっては、原則として3日前までに申し込みが必要です。使用料等詳細については、博物館業務係まで問い合わせください。

今月の休館日 7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)

「新しい紋別市史」へ写真や資料提供のお願い

市史編さん事務局では、平成18年3月発刊をめざして、主に昭和55年以降の資料収集を行っています。

「市民のくらし」や「街の出来事」を浮きぼりにする貴重な資料や写真がありましたら、事務局まで連絡してください。

連絡先 紋別市立博物館内 市史編さん事務局
 ☎③4236番



昭和55年、第18回もんべつ流水まつりの会場



2月図書館だより

問い合わせ先 幸町3丁目
文化会館内 ☎42261 番

いよいよ流水の季節ですね。流水まつり・北方圏シンポジウムと街にもぎやか。図書館では、流水が描かれた絵本の原画展を開催します。どうぞ見に来てください！

新しい本

小説・エッセイなど
 ◎三度目の正直 (浅井柑) ◎森がわたしを呼んでいる (赤川次郎) ◎天馬、翔ける上下 (安部龍太郎) ◎ゆらゆら橋から (池永陽) ◎天国の階段 上下 (金重明) ◎銀のエンゼル (鈴井貴之) ◎旅をする裸の眼 (多和田葉子) ◎ぐるりのこと (梨木香歩) ◎日暮らし 上下 (宮部みゆき) ◎もっと生きたい (Yoshi) ◎7月24日通り (吉田修一) ◎ブーベの恋人 (カッソーラ) ほか

実用書など
 ◎血と油 (クレア) ◎戦争請負会社 (シンガー) ◎夜回り先生の卒業証書 (水谷修) ◎ひまわり弁護士 (村田信之) ◎校旗の誕生 (水崎雄文) ◎めまいは治せる (七戸満雄) ◎ふりかけ101 (幕内秀夫) ◎「モナリザ」ミステリー (北川健次) ◎異形 (北野武) ◎脚本を書こう (原田佳夏) ◎キャッシュカードがあぶない (柳田邦男) ほか

児童書
 ◎ストレスのコントロール (グレッグソン) ◎ブンダバー 7 (くぼしまりお) ◎なかなかおもしろいよ (原京子) ◎かいけつゾロリ たべられる! (原ゆたか) ◎キャベたま たんていかいとうせりとうじょう (三田村信行) ◎ダレン・シャン 12 (シャン) ◎マンゴーのいた場所 (マス) ◎ふしぎの国のレイチェル (ロッダ) ほか

絵本
 ◎ムーちゃんのくつ (いとうひろし) ◎うちにあかちゃんがうまれるの (伊藤泰寛) ◎そばせい (川端誠) ◎どこどこ・こここ (五味太郎) ◎かかしごん (なりたさとこ) ◎オットー (ウンゲラー) ◎アルフィとくらやみ (ル・カイン) ◎ホウキさんとメガネさん (シュミット) ◎ハウルの動く城 (ジョーンズ) ほか

★お知らせ★

・手島圭三郎絵本原画展『しろふくろうのやま』
9日(水)～27日(日) 1階閲覧室
流水をつたってシベリアからやってきたしろふくろう。氷が溶けて帰れなくなってしまい…。必死に生きる姿が迫力いっぱい描かれています。作者の手島さんは紋別市出身です。

★絵本の時間 [木曜日 11時～]

3日・10日・17日・24日

★児童館配本図書交換日 10日(木)

★夜間開館日 [水曜日 20時まで]

2日・9日・16日・23日

★月末図書整理日 (閉館) 25日(金)

今月の休館日 7日(月)・11日(金・祝)・14日(月)
21日(月)・28日(月)



2月スポーツセンター情報 問い合わせ先 ☎47016番

《スポーツセンターアリーナ貸館》

行 事	と き
遠紋地区バスケットボール大会	4日(金) 18:00～21:00(準備) 5日(土) 8:00～21:00 6日(日) 8:00～17:00
第19回フットサルジュニアサッカー大会	18日(金) 18:00～21:00(準備) 19日(土) 8:00～21:00 20日(日) 8:00～17:00
鈴蘭保育園リトミック発表会	26日(土) 9:00～12:00
紋別インドアソフトテニス大会	27日(日) 8:30～17:00

毎週土曜日、下記の施設を無料で開放しています。

対象：高校生以下
 ・スポーツセンター ・そよかぜほーる
 ・渚滑地区体育館 ・上渚滑地区体育館
 ・森林公園体育センター
 ※貸館の際は利用できない場合がありますので確認してください

《お知らせ》

・貸館(専用)使用は、使用希望日の前月の20日までに申込ください。

●歩くスキー教室開催 (運動公園内歩くスキーコース)
 開催日時 2月8日(火)～10日(木) 13時～15時
 参加申込 2月5日(土)まで

今月の休館日 7日(月)、14日(月)、15日(火・振替休館)
21日(月)、28日(月)



2月児童館の行事予定

紋別	5日(土)：14時 雪で遊ぼう ※スキーウェアを着て暖かくして来てね 26日(土)：14時 お祝い！ひなまつり！ 問い合わせ先 ☎3789 番
南が丘	5日(土)：14時 雪あそびで楽しもう！ ※スキーウェア、帽子、手袋、長靴を持参してください。 26日(土)：14時 ほのぼのひなまつり会 問い合わせ先 ☎43996 番
落石	12日(土)：14時 Let's Try 6 26日(土)：14時 もも もも ひなまつり 問い合わせ先 ☎4989 番
渚滑	12日(土)：14時 ドッチボールで遊ぼう 26日(土)：14時 ひなひなパーティー 問い合わせ先 ☎4988 番
上渚滑	5日(土)：13時30分 雪中運動会 19日(土)：13時30分 チャレンジカップ4 26日(土)：13時30分 ひなまつりパーティー 問い合わせ先 ☎2126 番
大山	3日(木)：14時 節分だよ 26日(土)：14時 ひなひなパーティー 問い合わせ先 ☎43894 番

今月の休館日

7日(月)・11日(金・祝)・14日(月)・21日(月)・28日(月)

※来館するときは必ず上靴を持ってきてください。

保育所開放日：2月15日(火)

10時～11時



みんなの伝言板

第33回消費生活展のお知らせ

日時 3月5日(土) 10時~16時
3月6日(日) 10時~15時
場所 オホーツク交流センター2階
(幸町5丁目)

テーマ

「くらしをみなおそう」
~かしこい消費者をめざして~

内容

- ・くらしのコーナー
資源ごみの分別方法と体験
リサイクルの取り組み
- ・包丁、はさみ、まな板、手入れ
コーナー
(今年から有料の予定です)
- ・住まい、建築、葉の相談コーナー
糸のこで木工細工等を行います
- ・救急処置講座
いざという時の救急処置法と実
技指導

主催 紋別消費者協会・紋別市
今年も多数のコーナーを設け、多く
のみなさんの来場をお待ちしてい
ます。

入会をお待ちしています

紋別市身体障害者福祉協会は、身障者の自立意識の高揚や会員相互の親睦を図ることを目的として設立されたもので、痛みを分かち合える障害者同士の心のふれあいを通じ、活力を得る場となるように日々活動しています。

様々な行事も行っており、網走管内障害者スポーツ大会や全道障害者スポーツ大会及び全道福祉大会への参加、陶芸部や婦人部もあり、心身のリハビリや会員相互の親睦の場も数多く用意されています。また、地域社会への要望、提言活動なども行っています。

身体に障害を持ち、親睦を図りたい方や社会参加の機会がほしいとお考えの方の入会をお待ちしています。

問い合わせ先

紋別市総合福祉センター
(はーとびあ21)内
紋別市身体障害者福祉協会事務局
添田まで ☎④ 3388 番

紋高養通信

鉢カバー制作を通して

辺り一面が銀世界に包まれるこの時期、生活園芸科の作業は屋内作業となります。雪が解け、春の訪れを感じる新学期までは鉢カバー製作に取り組んでいます。



ここで製作された鉢カバーは地域即売会や学校祭などでサボテンやシクラメンの鉢を明るく彩り、毎年、市民のみなさまに見ていただいています。そのため、仕上がりの配色が重要となってきます。

慣れると何時間でも集中できる鉢カバーづくりですが、初めて取り組む1学年は芯の用意から仕上げの縁編みまで何度もくり返して工程を覚えていきます。今では作品を1個完成させるたびに教師と一緒に喜びあい、一つひとつ楽しみながら編んでいます。

2学年になると、次第に仕上がりを意識して取り組んでいます。作業前に完成予定図に色を塗り、それを見て色合いを確かめながら真剣に編んでいきます。

籐工芸は次に通す場所や芯の張り具合を意識しながら編むので非常に集中力を要します。何度も編み続ける事により、一人ひとりに次第に集中力が養われ、作業中はみんな黙々と取り組むことができるようになります。

3学年になると卒業制作に籐工芸に取り組むこととなります。この頃になると難しい2本縄編みや3本縄編みといった難しい編み方にも取り組むようになり、形や色合いも落ちついた大きな作品が完成します。

このような鉢カバー製作は全て立ち作業で行います。ここで培われた集中する力は卒業してからの様々な進路先で働く生徒たちを支えてくれるでしょう。春の足音を待ちながら今日も生徒たちは真剣に鉢カバーを編み続けています。

<http://www.monbetsukoutouyougo.hokkaido-c.ed.jp>

紋別養護学校通信

昨年12月に中央教育審議会から「特別支援教育を推進するための制度の在り方について」(中間報告)が出されました。

特殊教育から特別支援教育への流れの中で、養護学校は、地域における特別支援教育のセンター的機能を高めていくことが求められています。

紋別養護学校では昨年度から特別支援教育コーディネーターを配置し、障害のある、もしくはその疑いのある子供、家族に対する教育相談に力を入れています。来校しての相談が難しい場合は、出張相談も可能です。

また、保育士、幼稚園・学校職員の方など、障害児・者にかかわる仕事をしている方に対する相談や各種研修なども行っております。

この他にも要望に応じて、関係機関と連携しながら各種の支援を行い、本校の指導技術を地域に還元していきたいと考えていますので、気軽に電話、メール等で問い合わせください。(写真は、教育相談用教室です。)



☎③ 9275 番 mail:monyo-z0@hokkaido-c.ed.jp

(特別支援教育コーディネーター田中英規、または教頭あて)

<http://www.monyo.hokkaido-c.ed.jp>

